



土曜授業と「いじめ110番」の設置を
市政改革の会 飯田 英榮

問 児童・生徒の学力向上のため、文部科学省では公立学校の週6日制の復活を検討しています。すでに都市部を中心に年6回から月2回程度実施されていますが、土曜日授業に対する市の考えを伺います。

また、いじめ問題に対しては早期発見、早期解決のため、兆候をいち早く察知し、迅速に対応することが大事であることから他市で実施している電話相談「いじめ110番」を設置すべきと考えますが市の見解を伺います。

答（教育長）：新学習指導要領が完全実施され、指導内容の増加による授業時間の確保が大きな課題となり、各校でさまざまな取り組みを進めています。土曜授業の実施は、本市の実態にあった形を探っていきます。また、青少年相談センターでは、いじめなどの悩みを相談するためのことも専用相談ダイヤルを平成12年度から設置しており、臨床心理士が子どもからの相談を受けられる体制になっています。

（教育担当理事）：25年度の教育支援センター建設に合わせ、「いじめ110番」の設置について検討をしていきます。

その他の質問 調整池機能と河川の氾濫について



食物アレルギー対策について
公明党 日吉 弘子

問 昨年12月に調布市の小学校で重度の乳

アレルギーを持つ五年生の女子児童が給食を食べて、複数の臓器に重篤な症状がでる「アナフィラキシーショック」状態となり、亡くなりました。日本スポーツ振興センターの推計では、2005年度〜2008年度に学校給食によるアレルギー事故が804件あり、そのうち189件は、生命に危険がおよぶ状態になっています。市では独自のアレルギー対応マニュアル、手引きの作成や学校単位でのアレルギー発症時における対応研修会を実施されているかについて伺います。

また、食物アレルギーが原因で給食が食べられず、自宅から代用食を持参している児童に対する給食費の還付実施について市の考えを伺います。

答（教育部次長）：マニュアルの作成については、学校と協議を重ね、早期に対応することとし、研修会の実施についても医師会などと調整し前向きに検討します。また、アレルギーが原因で給食を欠食した児童の給食費は、公平性を考慮し欠食扱いとするなどして還付制度の検討をします。

その他の質問 防災対策について



障がい児(者)へのサポート体制は
創新海クラブ 久保田 英賢

問 障がい児への対応は、早期発見・早期療育がとても大切で、乳幼児期に適切な支援を受けられないと就学後の学習面や生活面にさまざまな困難を抱えることが多くなり、情緒不安などの二次障がいの原因になることもあるといわれています。この取り

組み次第では将来大きな違いが出るともいわれていますが、市では世代別にどのような取り組みをされているか、また具体的な就学前からの取り組みについて伺います。

答（市長）：障がいのある子どもにも適切な支援を行うためには早期に障がいを発見し、子どもや保護者の相談、支援を行うことが最も重要です。平成26年度にわかば会館園庭に（仮称）海老名市教育支援センターを設置する予定で、幼児期から就学後までの療育や教育がより円滑に連携できるようにするものです。

（保健福祉部長）：市では、各健診で発達に対し不安なお子さんの相談について臨床心理士による面談を行っており、ちびっこ教室やここに教室などの利用も案内しております。さらに継続して専門的な療育が必要なお子さんについては、わかば学園に繋げる体制をとっております。

その他の質問

地域防災計画について
認知症の取り組みについて
給食費の公会計について
学校における危機管理体制について



（仮称）海老名市教育支援センター建設予定地



下水道総合地震対策計画とは
志政会 市川 敏彦

問 東日本大震災における下水道の被害は甚大で、復旧は進んでいるものの未だに稼働されていない下水処理施設もあります。大震災の際に、下水道施設は市民生活に大きな影響を与えるため、地震対策の推進が重要であると改めて感じております。

東日本大震災の被害状況や復興状況を教訓として、市では平成24年度下水道総合地震対策計画が策定されましたが、どのような計画になっているのか伺います。

答（市長）：市の下水道事業は、すでに40年が経過しています。一度被害が発生すると水道などのライフラインより復旧するまでに要する時間が長く、処理機能を補完する施設がないことから、地震対策は重要です。この計画では、段階的に耐震化を図る「防災」と被害を最小限に抑える「減災」について検討しています。

（建設部長）：市の管理している処理場はなく、想定される被害は、液状化によるマンホールの浮き上がり、管渠の不陸など管路施設の被害です。

耐震化を図る管路施設の優先順位を定め、防災対策に取り組みます。

その他の質問

海老名市総合防災訓練の今後のあり方について
海老名市観光協会の現状と今後について